

松本真理子 第三回リサイタル

マエストロ コンチャ・ハレーニヨ推薦の新星ダンサー

マリアナ・コジヤドをゲストに迎えて

日本の伝統芸能 能のなかでも人気の高い演目

「葵上」をフラメンコとコラボレーション！

葵上

AOI NO UE

二〇二四年 六月二八日 土曜日

大阪 世界館 十八時半開場 十九時開演

S席七五〇〇円 A席六五〇〇円 (全席指定)

バイレ(踊り)

松本真理子

マリアナ・コジヤド

小聖役

豊嶋幸洋 (金剛流能楽師)

地謡

豊嶋晃嗣 (金剛流能楽師)

カンテ(唄)

アギラール・デ・ヘレス

トケ(ギター)

ミゲロン

カホン

岡田健介

笛

相原一彦 (能楽師囃子方森田流笛)

大鼓

白坂信行 (能楽師高安流大鼓方)

チケットお申込み先

プランタ・イ・タコン事務局

〇六―六九〇〇―三八七七

info@plantay-tacon.com

主催 エモシオン株式会社

二年前の『二人静』のラストシーンが今も鮮やかに甦る。能の静謐とフラメンコの情念との融合が静御前の愛を幻想的に昇華させていた。そして今回、松本真理子さんはこのふたつの伝統芸能の結びつきをより深化させて『葵上』に臨む。源氏への深い愛ゆえに生霊とならざるを得なかった六条御息所。彼女の怨念の奥にある耐え難い哀しみの浄化に、同じ女性として心を委ねたい。

パセオフラメンコ・ライター 井口由美子

松本真理子 第3回リサイタル 葵上

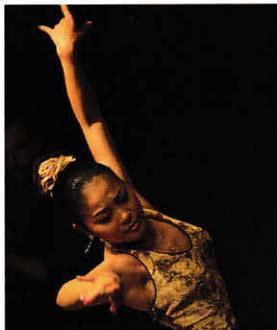
FLAMENCO y NOU de Japon

■あらすじ

光源氏の正妻葵上は何かの霊にとりつかれ重態でした。葵上を回復させようと様々な方法を試みますがうまくいかず、霊を呼ぶ名手照日（てるひ）の巫女を招き、霊の正体を明らかにすることになりました。

巫女の祈祷で姿を表したのは、元皇太子妃で光源氏の愛人の六条御息所（ろくじょうみやすどころ）の怨霊です。御息所は光源氏に恋い焦がれ愛人として関係を持ちましたが、次第に源氏の足が遠のき、やり場のない怒りと辛さが募っていると訴えます。そして葵上の姿を見ると嫉妬に駆られ、葵上の魂を抜き取ろうとします。

巫女では太刀うちできないため、偉大な法力を持つ小聖（こひじり）を呼びます。小聖が祈祷を始めると、恨みの塊となった御息所は鬼女となって表われ葵上のみならず祈祷をしている小聖にも襲いかかりますが、激しい戦いの末、御息所の怨霊は折り伏せられ、昔の高貴な姿を思いだし、成仏できる喜びを美しく舞いながら消えていくのでした。



松本真理子 フラメンコ舞踊家、振付家。

奈良で川本典子氏に師事。97年、夫の海外転勤に伴い渡独し、レナーテ・バグナーに師事しながら渡西を重ねる。帰国後、加藤美香氏らに師事。毎年渡西しロサリオ・トレド、フェルナンド・ガランらに師事。

2007年、スペインのヘレスにある伝統あるペーニャ・ラ・ブレリア主催の"La 9a de Andalucia"公演にメインのソリストとして出演し、現地のマスコミから注目を浴びる。2007年11月大阪エル西三荘にレンタルスタジオ プランタ・イ・タコンを設立。2009年12月初りサイタル公演「歓喜」主催しロサリオ・トレドと共演。2012年4月 イサベル・バジョンをゲストに迎え、大阪と東京で第2回リサイタル「二人静」を公演。企画、脚本、演出も手掛け、独自の世界を披露。その総合力はフラメンコ専門誌パセオ7月号で高い評価を得る。この他多数のイベントやタブラオに出演し、フラメンコイベントの企画プロデュースなども手がけ、後進の指導に力を注ぎながら関西を中心に活動中。



マリアナ・コジャド フラメンコ舞踊家、振付家。カサ・パタスのディレクターも高く評価する新星!!

1999年アルメリアのコンセルバトリオ舞踊学校卒業後、マリオ・マジヤ舞踊スタジオでマリオ・マジヤ、ベレン・マジヤ、ラファエラ・カラスコ、マヌエル・ベタンソ氏などからフラメンコを学び、2003年 マリオ・マジヤ舞踊団公演に出演、その後アントニオ・ガデス舞踊団に所属し多数の公演に出演。

2011年 アルメリアフラメンコ国際コンクールにて、準優勝。

2012年 マドリッドフラメンコ舞踊振付コンクールにて、優勝。

現在、マドリッドのタブラオ カサ・パタスにレギュラー出演しながら、多方面の劇場公演のソリストとしても出演し、今後の飛躍が期待される若手バイラオーラ。



豊嶋幸洋



豊嶋晃嗣



アギラール・デ・ヘレス



ミゲロン



園田健介



相原一彦



白坂浩行

■チケット販売

スタジオ プランタ・イ・タコン 事務局 Tel. 06-6900-3877 (13時～21時半)
info@planta-y-tacon.com

チケット申し込み受付開始は5月7日13時よりメールアドレスに「葵上公演チケット申込み」と明記の上、S席A席のご希望枚数・お名前・ご住所(チケット送付先)・電話番号を上記メールアドレス宛にお申し込み下さい。追ってこちらの指定する銀行口座にご入金いただき、入金をご確認後、チケットを送付させていただきます。

※尚、メールは稀に届かないことがあります。チケット申し込みをされた後、5日経っても返信がない場合、返信メールが届いていない可能性がありますので、大変お手数ですが事務局までお電話をください。特に携帯メールはパソコンメールを拒否することがよくありますので、返信のご確認は必ずお願い致します。

- 企画・演出 松本真理子
- 振り付け 松本真理子、マリアナ・コジャド、コンチャ・ハレーニョ
- 音楽制作 ミゲロン
- 作詞 アギラール・デ・ヘレス
- 舞台監督 大門正人
- 照明 香川麻子
- 主催 エモシオン株式会社
- 後援 スペイン大使館、ANIF 日本フラメンコ協会



■会場ご案内



世界館 大阪府大阪市港区波除 6-5-15
Tel: 06-6567-9824
JR 弁天町駅 北改札口から 徒歩約8分

松本真理子 第3回リサイタル 葵上

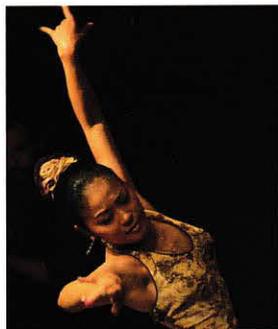
FLAMENCO y NOU de Japon

■あらすじ

光源氏の正妻葵上は何かの霊にとりつかれ重態でした。葵上を回復させようと様々な方法を試みますがうまくいかず、霊を呼ぶ名手照日（てるひ）の巫女を招き、霊の正体を明らかにすることになりました。

巫女の祈祷で姿を表したのは、元皇太子妃で光源氏の愛人の六条御息所（ろくじょうみやすどころ）の怨霊です。御息所は光源氏に恋い焦がれ愛人として関係を持ちましたが、次第に源氏の足が遠のき、やり場のない怒りと辛さが募っていると訴えます。そして葵上の姿を見ると嫉妬に駆られ、葵上の魂を抜き取ろうとします。

巫女では太刀うちできないため、偉大な法力を持つ小聖（こひじり）を呼びます。小聖が祈祷を始めると、恨みの塊となった御息所は鬼女となって表われ葵上のみならず祈祷をしている小聖にも襲いかかりますが、激しい戦いの末、御息所の怨霊は折り伏せられ、昔の高貴な姿を思いだし、成仏できる喜びを美しく舞いながら消えていくのでした。



松本真理子 フラメンコ舞踊家、振付家。

奈良で川本典子氏に師事。97年、夫の海外転勤に伴い渡独し、レナーテ・パーグナーに師事しながら渡西を重ねる。帰国後、加藤美香氏らに師事。毎年渡西しロサリオ・トレド、フェルナンド・ガランらに師事。

2007年、スペインのヘレスにある伝統あるペーニャ・ラ・ブレリア主催の"La 9a de Andalucia"公演にメインのソリストとして出演し、現地のマスコミから注目を浴びる。2007年11月大阪西成三荘にレンタルスタジオ プランタ・イ・タコンを設立。2009年12月初りサイタル公演「歓喜」主催しロサリオ・トレドと共演。2012年4月 イサベル・バジョンをゲストに迎え、大阪と東京で第2回リサイタル「二人静」を公演。企画、脚本、演出も手掛け、独自の世界を披露。その総合力はフラメンコ専門誌パセオ7月号で高い評価を得る。この他多数のイベントやタブラオに出演し、フラメンコイベントの企画プロデュースなども手がけ、後進の指導に力を注ぎながら関西を中心に活動中。



マリアナ・ゴジャド フラメンコ舞踊家、振付家。カサ・パタスのディレクターも高く評価する新星!!

1999年アルメリアのコンセルバトリオ舞踊学校卒業後、マリオ・マジャ舞踊スタジオでマリオ・マジャ、ベレン・マジャ、ラファエラ・カラスコ、マヌエル・ベタンソ氏などからフラメンコを学び、2003年 マリオ・マジャ舞踊団公演に出演、その後アントニオ・ガデス舞踊団に所属し多数の公演に出演。

2011年 アルメリアフラメンコ国際コンクールにて、準優勝。

2012年 マドリッドフラメンコ舞踊振付コンクールにて、優勝。

現在、マドリッドのタブラオ カサ・パタスにレギュラー出演しながら、多方面の劇場公演のソリストとしても出演し、今後の飛躍が期待される若手バイラオーラ。



■チケット販売

スタジオ プランタ・イ・タコン 事務局 Tel. 06-6900-3877 (13時～21時半)
info@planta-y-tacon.com

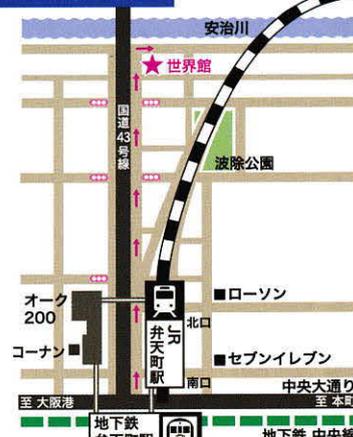
チケット申し込み受付開始は5月7日13時よりメールアドレスに「葵上公演チケット申込み」と明記の上、S席A席のご希望枚数・お名前・ご住所（チケット送付先）・電話番号を上記メールアドレス宛にお申し込み下さい。追ってこちらの指定する銀行口座にご入金いただき、入金をご確認後、チケットを送付させていただきます。

※尚、メールは稀に届かないことがあります。チケット申し込みをされた後、5日経っても返信がない場合、返信メールが届いていない可能性がありますので、大変お手数ですが事務局までお電話をください。特に携帯メールはパソコンメールを拒否することがよくありますので、返信のご確認は必ずお願い致します。

- 企画・演出 松本真理子
- 振り付け 松本真理子、マリアナ・ゴジャド、コンチャ・ハレニョ
- 音楽制作 ミゲロン
- 作詞 アギラール・デ・ヘレス
- 舞台監督 大門正人
- 照明 香川麻子
- 主催 エモシオン株式会社
- 後援 スペイン大使館、ANIF 日本フラメンコ協会



■会場ご案内



世界館 大阪府大阪市港区波除 6-5-15
Tel: 06-6567-9824
JR 弁天町駅 北改札口から 徒歩約8分